

平成17年9月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成17年8月4日

上場会社名 ジョルダン 株式会社

(コード番号：3710 大証ヘラクレス G)

(URL <http://www.jorudan.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・代表取締役社長 佐藤 俊 和
責任者役職・取締役経営企画室長 岩田 一 輝

(TEL：(03) 5369-4051)

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
- ② 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有 (大阪証券取引所の定める「ニッポン・ニュー・マーケット-「ヘラクレス」に関する有価証券上場規程、業務規程、信用取引・貸借取引規程及び受託契約準則の特例の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づき、平成16年9月期第3四半期及び平成17年9月期第3四半期について中央青山監査法人の四半期財務諸表（四半期貸借対照表及び四半期損益計算書）に対する手続きを受けております。)

2 平成17年9月期第3四半期の財務・業績概況（平成16年10月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年9月期第3四半期	1,370	39.3	303	77.3	305	73.7	162	70.9
16年9月期第3四半期	983	43.9	171	79.0	176	123.1	95	124.3
(参考)16年9月期	1,391		295		301		150	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
17年9月期第3四半期	30	95	—	—
16年9月期第3四半期	18	10	—	—
(参考)16年9月期	26	82	—	—

(注) 1 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示します。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 財政状態の変動状況

(単位：百万円未満切捨)

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
17年9月期第3四半期	1,642		1,362		82.9	259	34	
16年9月期第3四半期	1,377		1,165		84.6	221	78	
(参考)16年9月期	1,477		1,220		82.6	230	50	

3 平成17年9月期の業績予想（平成16年10月1日～平成17年9月30日）

業績予想に変更はありません。

以上

添付書類

財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

科目	注記 番号	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年9月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成16年9月期
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金		1,036,660	859,635	177,025	20.6	882,133
2 受取手形		19,895	2,100	17,795	847.4	1,680
3 売掛金		296,803	215,684	81,119	37.6	302,402
4 製品		52	1,349	△1,296	△96.1	69
5 原材料		690	421	269	63.8	324
6 仕掛品		—	1,221	△1,221	△100.0	—
7 前渡金		834	208	626	300.2	7,734
8 繰延税金資産		61,481	65,885	△4,404	△6.7	60,922
9 その他		7,564	13,375	△5,810	△43.4	11,908
10 貸倒引当金		△900	△600	△300	50.0	△960
流動資産合計		1,423,083	1,159,281	263,802	22.8	1,266,216
II 固定資産						
1 有形固定資産	※					
(1) 建物		6,490	5,307	1,182	22.3	5,527
(2) 車両運搬具		1,629	2,392	△763	△31.9	2,142
(3) 工具器具備品		29,299	27,427	1,871	6.8	25,797
有形固定資産合計		37,419	35,128	2,290	6.5	33,467
2 無形固定資産						
(1) 特許権		5,104	6,354	△1,249	△19.7	6,041
(2) ソフトウェア		32,200	34,741	△2,541	△7.3	31,851
(3) その他		1,079	1,079	—	—	1,079
無形固定資産合計		38,383	42,174	△3,791	△9.0	38,972
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		23,492	28,387	△4,895	△17.2	28,387
(2) 関係会社株式		27,000	20,000	7,000	35.0	20,000
(3) 敷金保証金		64,078	49,410	14,668	29.7	52,910
(4) 繰延税金資産		28,839	42,815	△13,975	△32.6	37,946
投資その他の資産合計		143,410	140,613	2,797	2.0	139,244
固定資産合計		219,213	217,916	1,297	0.6	211,684
資産合計		1,642,297	1,377,197	265,099	19.2	1,477,900

科目	注記 番号	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年9月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成16年9月期
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		79,885	82,115	△2,230	△2.7	86,219
2 未払法人税等		78,336	15,505	62,830	405.2	71,236
3 未払消費税等		12,670	11,623	1,046	9.0	16,319
4 未払費用		24,728	25,099	△371	△1.5	20,387
5 賞与引当金		36,000	33,158	2,841	8.6	25,400
6 返品調整引当金		18,484	20,860	△2,376	△11.4	16,685
7 その他		29,980	23,372	6,608	28.3	20,868
流動負債合計		280,084	211,734	68,349	32.3	257,115
負債合計		280,084	211,734	68,349	32.3	257,115
(資本の部)						
I 資本金		277,375	277,375	—	—	277,375
II 資本剰余金						
1 資本準備金		284,375	284,375	—	—	284,375
資本剰余金合計		284,375	284,375	—	—	284,375
III 利益剰余金						
1 利益準備金		3,600	3,600	—	—	3,600
2 任意積立金		20,000	20,000	—	—	20,000
3 四半期(当期) 未処分利益		778,051	580,113	197,938	34.1	635,434
利益剰余金合計		801,651	603,713	197,938	32.8	659,034
IV 自己株式		△1,188	—	△1,188	—	—
資本合計		1,362,212	1,165,463	196,749	16.9	1,220,784
負債資本合計		1,642,297	1,377,197	265,099	19.2	1,477,900

(2) 四半期損益計算書

科目	注記 番号	当四半期 (平成17年9月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成16年9月期 第3四半期)	増減		(参考) 平成16年9月期
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高		1,370,310	983,563	386,746	39.3	1,391,374
II 売上原価	※1	720,553	512,561	207,992	40.6	708,628
売上総利益		649,756	471,002	178,753	38.0	682,746
返品調整引当金戻入額		16,685	21,524	△4,839	△22.5	21,524
返品調整引当金繰入額		18,484	20,860	△2,376	△11.4	16,685
差引売上総利益		647,957	471,667	176,290	37.4	687,586
III 販売費及び一般管理費	※1	344,352	300,408	43,944	14.6	391,936
営業利益		303,604	171,258	132,346	77.3	295,649
IV 営業外収益		2,486	5,370	△2,883	△53.7	6,109
1 受取利息		7	7	—	—	11
2 受取配当金		950	3,800	△2,850	△75.0	4,050
3 受取事務代行手数料		1,457	1,457	—	—	1,942
4 雑収入		71	105	△33	△32.0	105
V 営業外費用		115	480	△365	△76.1	251
1 支払利息		—	27	△27	△100.0	27
2 雑損失		115	453	△338	△74.6	224
経常利益		305,976	176,148	129,828	73.7	301,508
VI 特別利益		—	7,549	△7,549	△100.0	7,549
1 役員・主要株主 株式売買利益金		—	7,549	△7,549	△100.0	7,549
VII 特別損失		6,750	22,526	△15,776	△70.0	26,950
1 固定資産除却損	※2	252	—	252	—	4,424
2 投資有価証券評価損		6,497	1,002	5,495	548.4	1,002
3 過年度返品調整引当金 繰入額		—	21,524	△21,524	△100.0	21,524
税引前四半期(当期) 純利益		299,226	161,171	138,055	85.7	282,106
法人税、住民税 及び事業税		128,052	67,982	60,069	88.4	123,763
法人税等調整額		8,547	△1,950	10,497	△538.2	7,881
四半期(当期)純利益		162,626	95,139	67,487	70.9	150,460
前期繰越利益		615,424	484,973	130,450	26.9	484,973
四半期(当期) 未処分利益		778,051	580,113	197,938	34.1	635,434

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	当四半期 (平成17年9月期第3四半期)	前年同四半期 (平成16年9月期第3四半期)	(参考) 平成16年9月期
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 製品 個別法に基づく原価法 原材料 最終仕入原価法による原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 製品・仕掛品 個別法に基づく原価法 原材料 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 製品 個別法に基づく原価法 原材料 同左</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 定額法 市場販売目的のソフトウェア 販売可能な見込有効期間(3年以内)に基づく定額法 自社利用目的のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 特許権 同左 市場販売目的のソフトウェア 同左 自社利用目的のソフトウェア 同左</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>

項目	当四半期 (平成17年9月期第3四半期)	前年同四半期 (平成16年9月期第3四半期)	(参考) 平成16年9月期
	(3) 返品調整引当金 製品の返品による損失に備えるため、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を計上しております。	(3) 返品調整引当金 同左	(3) 返品調整引当金 同左
4 その他(四半期)財務諸表作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

会計処理の変更

当四半期 (平成17年9月期第3四半期)	前年同四半期 (平成16年9月期第3四半期)	(参考) 平成16年9月期
<p>—————</p>	<p>(返品調整引当金)</p> <p>従来、返品に伴う損失は、返品を受けた期間の売上高の控除として処理しておりましたが、販売戦略上の関係から、新製品の発売サイクルが短縮されたこと等により、返品的重要性が増加してきたところから、より適正な期間損益計算を図るため、当第3四半期会計期間から、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を返品調整引当金として計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この結果、従来の方法によった場合に比べ、差引売上総利益、営業利益及び経常利益がそれぞれ664千円増加し、税引前第3四半期純利益が20,860千円減少しております。</p>	<p>(返品調整引当金)</p> <p>従来、返品に伴う損失は、返品を受けた期間の売上高の控除として処理しておりましたが、販売戦略上の関係から、新製品の発売サイクルが短縮されたこと等により、返品的重要性が増加してきたところから、より適正な期間損益計算を図るため、当事業年度から、過去の返品実績率に基づく返品損失見込額を返品調整引当金として計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この結果、従来の方法によった場合に比べ、差引売上総利益、営業利益及び経常利益がそれぞれ4,839千円増加し、税引前当期純利益が16,685千円減少しております。</p>

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

当四半期 (平成17年9月期第3四半期末)	前年同四半期 (平成16年9月期第3四半期末)	(参考) 平成16年9月期
※ 有形固定資産の減価償却累計額 40,197千円	※ 有形固定資産の減価償却累計額 37,380千円	※ 有形固定資産の減価償却累計額 31,510千円

(四半期損益計算書関係)

当四半期 (平成17年9月期第3四半期)	前年同四半期 (平成16年9月期第3四半期)	(参考) 平成16年9月期
※1 減価償却実施額 有形固定資産 9,935千円 無形固定資産 15,818千円 合計 25,754千円	※1 減価償却実施額 有形固定資産 10,272千円 無形固定資産 19,068千円 合計 29,341千円	※1 減価償却実施額 有形固定資産 13,831千円 無形固定資産 25,208千円 合計 39,039千円
※2 固定資産除却損の内容 工具器具備品 252千円	—————	※2 固定資産除却損の内容 工具器具備品 1,699千円 ソフトウェア 2,724千円 合計 4,424千円

(リース取引関係)

当四半期(平成17年9月期第3四半期)、前年同四半期(平成16年9月期第3四半期)及び(参考)平成16年9月期

いずれも該当事項はありません。

(有価証券関係)

当四半期(平成17年9月期第3四半期)、前年同四半期(平成16年9月期第3四半期)及び(参考)平成16年9月期

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは、ありません。

(重要な後発事象)

当四半期(平成17年9月期第3四半期)、前年同四半期(平成16年9月期第3四半期)及び(参考)平成16年9月期

いずれも該当事項はありません。